

## 食育教材（ふくいこども食育チャレンジ）第一次改訂版の作成について

## 1 概要

食育の祖である石塚左玄の訓えを基にした、県独自の食育教材「ふくいこども食育チャレンジ」（平成28年3月発行）については、栄養教諭等を中心に給食主任や学級担任等全教職員と連携し、各学校や家庭における様々な場面で活用している。

学習指導要領や「食に関する指導の手引」の改訂（平成31年3月）に伴い、食育教材の第一次改訂版を作成する。県内各小中学校・特別支援学校に配付し、各学校において給食の時間や各教科等における食に関する指導資料として活用する。

## 2 改訂の考え方

(1) 新学習指導要領、改訂後の食に関する指導の手引に基づく評価の観点等の見直し

改訂項目	現在（改訂前）	見直し（改訂後）
食に関する指導の目標	○食事の重要性 ○心身の健康 ○食品を選択する能力 ○感謝の心 ○社会性 ○食文化	○知識・技能 ○思考力・判断力・表現力等 ○学びに向かう力・人間性等
評価の観点	○関心・意欲・態度 ○思考・判断・表現 ○技能 ○知識・理解	○知識・技能 ○思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度
食育の視点		○食事の重要性 ○心身の健康 ○食品を選択する能力 ○感謝の心 ○社会性 ○食文化

(2) 県教育振興基本計画、第3次ふくいの食育・地産地消推進計画等に基づく問題の精選・新たなチャレンジ問題の作成

(内容例) 教科等関連問題、食に関する英語の問題、環境問題、防災問題  
小中共通問題（食習慣チェック、食品表示マーク、食物アレルギー）  
小中発展問題（スポーツ栄養、食品の色素、福井の野菜）  
一部動画添付（箸の正しい使い方、手の正しい洗い方、だしのとり方）

## 3 構成

A4サイズ206頁、表紙カラー、本文白黒、DVD貼り付け（データ）  
「食べる力」「作る力」「ふるさとふくいの食を知る力」の3つの力に分け出題  
(問題数) 小学校低学年20問題、中学年20問題、高学年20問題  
中学校23問題、小中学校共通8問題、小中学校発展3問題  
合計94問題

## 4 ワーキング部会・検討会議の開催（計6回）

7月 8日 ワーキング部会（県栄養教諭等研究会授業研究部部員（裏面））  
8月 6日 ワーキング部会  
9月 9日 ワーキング部会  
10月26日 検討会議（指導助言者 4名（裏面））  
11月18日 ワーキング部会  
12月21日 検討会議  
(※ 3月 県内全小中学校に第一次改訂版配付)

# 食育教材「ふくいこども食育チャレンジ」第一次改訂版 作成委員

(役職名は令和3年3月現在)

## 《 指導助言者 》

氏 名	役 職
細田 耕平	仁愛大学 人間生活学部健康栄養学科 講師
北 和幸	福井県小学校教育研究会学校給食研究部会長
藤田 幸一	福井県中学校教育研究会学校給食研究部会長
吉川 順子	福井県特別支援学校給食研究部会長

## 《 ワーキング部会 》

倍野 雅美	福井県栄養教諭等研究会会長
村田 佳織	福井県栄養教諭等研究会授業研究部長
清川 ひろみ	福井県栄養教諭等研究会授業研究部 (福井ブロック)
谷口 可奈子	福井県栄養教諭等研究会授業研究部 (福井ブロック)
岡崎 知美	福井県栄養教諭等研究会授業研究部 (坂井ブロック)
吉田 真弓	福井県栄養教諭等研究会授業研究部 (奥越・吉田ブロック)
宮澤 美智子	福井県栄養教諭等研究会授業研究部 (丹南ブロック)
佐藤 佳代	福井県栄養教諭等研究会授業研究部 (丹南ブロック)
宮川 友樹子	福井県栄養教諭等研究会授業研究部 (嶺南ブロック)
櫻川 朗江	福井県栄養教諭等研究会授業研究部 (特別支援ブロック)

## 《 イラスト協力者 》

藤田 梨恵	福井市湊小学校
中村 有加里	南越前町立南条小学校
村田 真美	福井市美山中学校

## 《 事務局 》

河瀬 康博	福井県教育庁保健体育課長
藤田 吉昭	福井県教育庁保健体育課
北村 夕子	福井県教育庁保健体育課